

市の関与の必要性	市の関与が必要な理由									評価
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	必要性
	法令上の義務	受益者が不特定多数	最低限の生活水準を確保	市民の不安を解消	社会的経済的弱者を対象	民間だけでは負担しきれない	民間だけでは供給不足	市の特色等を市内外へ発信	第三者にも受益がある	
				○	○	○			○	有

視点	分析のためのチェック点	はい	いいえ	該当なし	分析・評価の説明
		分析・評価			
妥当性	市民ニーズが高い（事業の拡充・継続の要望がある、又、活動指標が増加傾向にあるなど）	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	地域の高齢者は地域が見守るという目的で、6事業所が各地域を担当し、地域性を駆使した事業となっている。しかし、増加し続ける高齢者数に対し、地域資源にも限度があるため、インフォーマルサービスとのあり方を明確にし、より適切な支援ができるよう検討していく必要がある。
	市民ニーズと比較してサービスの対象範囲や水準が適切か	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	他市の水準と比較しても、対象範囲や水準を見直す必要がない	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	事業を縮小、又は廃止・休止した場合の影響度が大きい	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
効率性	活動単位あたりコストが適切である（経年比較など）	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	1食あたりの単価については、平成20年度に見直しを行い削減している。また、利用料も徴取しており、効率的な事業運営が図られている。
	使用料・手数料等の受益者負担の割合は適当である	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	人員を削減する余地がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	事業費を削減する余地がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	国・府の事業や市の他事業と重複していない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	市の他事業との統合や、事業の簡略化の余地がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	民間活力（民間委託、NPO・ボランティアなど）の活用について検討の余地がない（すでに活用しており、拡大の余地はないを含む）	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
協働性	事業の企画や実施にあたり、市民の意見を反映しているか、又、参加、協力が得られているか	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	在宅支援事業においては民生委員等が地域に対して啓発などの協働が必然である。
有効性	成果指標の実績値は目標値以上である	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	利用者数が減少しており、目標値を見直す必要がある。
達成度	成果指標は前年度より向上している	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	利用者数の減少は続いているが、高齢者が在宅で安心して生活が送れるよう支援する目的は達成されている。

担当部局評価	総合評価			
	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 改善	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 廃止・休止
	(概ね現行どおり継続して実施)	(実施方法の改善を検討する)	(事業規模の縮小を検討する)	(廃止・休止を検討する)
今後に向けて(取組方針・具体的な改善改革案など)				
高齢者人口は、2025年に向けて益々増加するとの推計が示されており、また、単身や夫婦のみの高齢者世帯の増加が懸念される。今後は、できる限り住み慣れたところで、引続き高齢者が安心して在宅生活が送れるような事業の実施を継続し、その中で、事業内容の検討（対象者の検討、公的サービスとしてのあり方）を行い、高齢者施策の充実を図る必要がある。				

行革本部評価	総合評価		評価理由・意見
	<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 改善	
<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 廃止・休止		